NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 87 号] 平成 30 年 5 月 6 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

ヤッター！ 20ｋｍを漕ぎ切る

江戸川ダウンリバー

5 月 5 日(祝)、春の遠征視察、江戸川ダウンリバーを佐藤、木村、古田、中島、相原、二ノ宮、田中佑、金川、杉尾の 9 名で実施しました。午前 11 時、東武野田線川間鉄橋を出発、野田橋、玉葉橋、常磐道をへて流山橋へ 15 時

30 分到着。利根川の分流ですので綾瀬川よりも多少透明度があり、水温が低いように感じました。玉葉橋の側で昼食休憩をとり、午後に入り強い南風と

高い波に悩まされながら全員無事に流山橋までたどり着きました。約 20km を 4 時間で下りきりました。荒波のスリルや浅瀬に立ったりなど川筋の変化を楽しみました。2 年後の東京五輪会場「海の森」への良い予行練習になりました。

スプリント艇への挑戦

５月４日(祝)、定例活動終了後に左岸船着場付近で相原、杉尾、沼上君たち中学生がスプリント艇の練習に励んでいます。高橋氏と増田氏の艇をお借りして、バランス感覚を学んでいます。ほ

ぼ1～2m漕ぐとすぐに沈没することが多いのが現状ですが、湾内2周半約50mを漕ぎ切るまでに少しずつ上達してきました。若者たちの新しいものへの挑戦、これからも応援してまいります。

体験後の入会をおすすめ！

５月６日(日)、「春の子どもフェスタ」でカヌー体験して１週間後、Ｉ君と妹、お母さんの３人で、再度カヌー体験に来てくれました。Ｉ君、水切り付き初心者艇で少し練習し、風間船着場までの約1.5ｋｍを頑張って

漕ぎ切りました。小学校４年生で、いきなり自力で漕ぎ切れたことはとても立派です。何度か体験してみて、気に入って自信が付いたら会員になることをお勧めしました。

「春の子どもフェスタ」で中学生のお兄さんたちの教え方がとても親切で印象に残ったことが縁で再度のカヌー体験となりました。